

ボランティアセミナー 開催要項

- 1 趣 旨 青少年の体験活動を支援するボランティアに必要な技術や知識等を学ぶとともに、青少年教育施設でのボランティア活動に対する意識を高める機会とします。
- 2 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大雪青少年交流の家
- 3 期 日 令和3年12月18日(土)～12月19日(日) 1泊2日
- 4 会 場 国立大雪青少年交流の家 ※遠方の方はオンライン参加(ビデオ会議ツール Zoom等)も可能です。
- 5 対 象 ボランティア活動に興味のある高校生や大学生、専門学校生、一般
- 6 定 員 20名(先着順) ※オンライン参加者は人数に含めません。
- 7 参加経費 3,040円 ※オンライン参加者は無料

(内訳: 朝食440円、昼食1,180円、夕食770円、シーツ等洗濯料300円、ボランティア活動保険料350円)

※補償内容: 死亡・後遺障害1,040万円、入院日額6,500円、通院日額4,000円、賠償責任50,000万円

8 日 程

			11:15	11:30	12:15	13:00		14:30		17:30	18:30	20:30	22:00
12/18 (土)			受付	開講式	説明①	昼食	講義①	講義②・演習①		夕食	講義③		入浴 就寝準備
	7:10	8:30			12:30	13:30	15:00	15:30	15:45				
12/19 (日)	朝食 研修準備 清掃			演習②		昼食	演習③	説明②	閉講式	解散			※日程は天候等の都合で変更になる場合があります。

9 プログラム内容

【説明①、説明②】 制度説明	法人ボランティア登録制度についての理解を深めます。 【講師: 国立大雪青少年交流の家職員】
【講義①】 子供たちの「いま」を知ろう	今日の青少年教育の課題や体験活動の必要性を理解します。 【講師: 国立大雪青少年交流の家次長】
【講義②・演習①】 安全の基礎を学ぼう	安全な活動を行うために必要な基礎的な知識や技術を身に付けます。 【講師: 北海道教育大学岩見沢校准教授 濱谷 弘志 氏】
【講義③】 交流の家や施設のボランティア活動について知ろう	青少年教育施設と交流の家で行われる事業について、ボランティアがどのように活動しているのかを理解します。 【講師: 国立大雪青少年交流の家職員、法人ボランティア】
【演習②】 子供の成長を支えるために大雪プログラムで学ぼう	交流の家で実施している活動を通してボランティア時に必要な技術等を身に付けます。【講師: 国立大雪青少年交流の家職員】
【演習③】 ボランティア活動の意義と心構え	ボランティア活動の意義について理解するとともに、ボランティア活動における心構えや留意点を学びます。 【講師: 国立大雪青少年交流の家職員、法人ボランティア】

- 10 持ち物 筆記用具、動きやすい服装（体を動かす活動を行うため）、軍手、雨具、健康保険証（写しでも可）、上靴、着替え、洗面用具（タオル、コップ等）、入浴道具（シャンプー、石鹸、タオル等）、防寒着、体温計、マスク、参加費、その他必要なもの
- ※交流の家では、内服薬の提供はありません。 ※ドライヤーは浴室に2つ備えてあります。
- ※朝・晩に冷え込むことがありますので、暖かい服装もご用意ください。
- ※詳細については、申込後、お知らせ文書を送付します。

- 11 送 迎 以下の場所から送迎を行います。申込時に送迎の有無と乗降場所のご希望を記載ください。

<12月18日（土）>	<12月19日（日）>
旭川駅……………9：30 発	交流の家発 ……16：00 発
道の駅ひがしかわ「道草館」…10：10 頃発	美瑛駅 ……16：35 頃着
美瑛駅……………10：40 頃発	道の駅ひがしかわ「道草館」…17：00 頃着
交流の家着 ……11：15 頃着	旭川駅 ……17：45 頃着

※運行時間は、変更になる場合があります。詳しくは申込後にお送りするお知らせ文書をご確認ください。

- 12 申込方法・受付期間

- (1) **11月16日（火）～12月5日（日）17：00**

交流の家ホームページまたは右のQRコードを読み取り、Webからお申込みください。

- (2) Web環境のない方は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。

- 13 キャンセルについて

キャンセルの場合は、ご連絡をいただいた日により、食事代等をご請求いたします。

ご連絡日	金額	内訳
12月17日（金）12:00 以前	なし	—
12月17日（金）12:00 以降	1,710円	1日目昼食、夕食、保険代

- 14 その他

- (1) ご記入いただいた個人情報は、「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- (2) 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット（ソーシャルメディアサービスを含む）等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物に記事・写真を掲載することもあります。なお、当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人（又は保護者）から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。
- (3) 高校生の参加希望者は、保護者の同意が必要です。同意を得てから、お申込みください。
- (4) 新型コロナウイルス感染拡大等の影響で事業をオンラインのみ、または中止にする場合がありますが、その際のキャンセル料はかかりません。

【参加するにあたってのお願い】

参加するにあたり、以下について対応のご協力をお願いします。

- ①以下の症状がある場合には、事業への参加をお断りします。
⇒37.5℃以上または平熱比1℃以上の発熱や息苦しさ、強い倦怠感、咳、咽頭痛等の症状
- ②事業参加までに体調管理を行ってください。体調不良の方はご参加いただけません。
- ③交流の家で体調不良になった場合に帰宅する手段（保護者による送迎等）をご用意ください。
送迎バスの希望者でも、交流の家では送迎は出来ませんのでご了承ください。

<問い合わせ・申し込み先>



独立行政法人 国立青少年教育振興機構
〒071-0235 北海道上川郡美瑛町字白金
TEL：0166-94-3121 FAX：0166-94-3223
E-mail：taisetsu-suishinshitsu@niye.go.jp 担当：和泉、阿部、高橋